

豊田工場

〒471-0836 愛知県豊田市鴻ノ巣町2丁目47番地1
TEL (0565) 28-1141 FAX (0565) 28-5792

主要生産品目/シートベルト・樹脂ホイールカバー・オーナメント
敷地面積/42,000m² 建物面積/33,000m²



豊田工場環境委員会・委員長
取締役
武馬 宏治

豊田工場では生命を守る乗員保護装置のシートベルトと車を装飾するエンブレム類の生産を行っています。本年は3年間で進めている工場リフレッシュ計画により、熱処理をはじめとする省エネ設備の導入や電動成形機への順次切替えを行っています。今後も企業責任としてCO₂排出量と廃棄物の量を減らし、循環型の工場を目指して取り組むと共に、コミュニケーションによる地域との共生を図ってまいります。

●省エネ型熱処理設備の導入

老朽化に伴う設備更新時に合わせ、使用エネルギーの変更、焼入炉壁材のセラミック化、排熱利用などの改善内容を取り入れ、CO₂削減の取り組みを行っています。



熱処理設備

●廃却めっき設備の廃却時における適正処理

設備廃却の解体工事にあたって、金属・コンクリートがら屑・廃液など適正分別を行い、リサイクル処理を実施しました。マニフェスト発行はもとより適正処理の実施と廃棄物業者への監査を徹底しました。



旧めっき設備撤去作業

●エコファクトリー化の推進

新棟建設に併せて環境技術である屋上緑化、太陽光発電、自動調光などを採用しました。建屋内9箇所にエコ設備の設置がされており、地域懇談会をはじめ事例紹介するエコツアーの実施を行っています。



エコファクトリー説明パネル

●特高変電所の更新

受電から配電の切替電力のロス低減、また構内への電力供給の安定化を図ることができました。



特高変電所

●環境パトロールの実施

月1回省エネを中心とした点検テーマにより、工場内パトロールを実施し、職場全体の意識啓蒙を図っています。



保管庫の点検

●有害物質の社外流出防止

めっき排水からの有害物質の流出防止とした二重三重の措置に加え、万一に備えた緊急処置手順の整備や処置訓練を実施し、重大事故を未然に防ぐ活動を行っています。



排水事故を想定した対応訓練

地域交流活動についてはP35をご覧ください

